

2015年 6月 25日

口唇口蓋裂、扁桃肥大、鼠径ヘルニア、臍ヘルニア、停留精巣、
陰嚢水腫、内反足、脚長差、X脚・O脚、斜視の治療のため当院
で手術を受けた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対する
ご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>麻酔科</u>	職名 <u>部長</u>
	氏名 <u>香川 哲郎</u>	
実務責任者	所属 <u>麻酔科</u>	職名 <u>医長</u>
	氏名 <u>上北 郁男</u>	
	連絡先電話番号 <u>078-732-6961</u>	

このたび当院では、上記のご病気で手術を受けた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、麻酔科 上北郁男 までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

2011年8月1日より2015年5月31日までの間に、口唇口蓋裂（形成外科）、扁桃肥大（耳鼻咽喉科）、鼠径ヘルニア（外科）、臍ヘルニア（外科）、停留精巣（泌尿器科）、陰嚢水腫（泌尿器科）、内反足（整形外科）、脚長差（整形外科）、X脚・O脚（整形外科）、斜視（眼科）の治療のため手術を受けられた患者さんで、2歳以上の方。

2 研究課題名

アセトアミノフェン（特に静注液）を中心とした術後鎮痛法の効果の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 麻酔科

4 本研究の意義、目的、方法

アセトアミノフェンは副作用が少なく、長い間解熱・鎮痛薬として用いられてきた。本研究では比較的痛みが小さいとされる手術後の痛みに対して用いられたアセトアミノフェンの使われ方を検証し、今後さらに良好な痛みの治療に結びつくような投与方法を見出そうとするものである。

方法は診療記録・麻酔記録・看護記録から情報を得るのみですので、新たに負担をお願いすることはありません。

5 協力をお願いする内容

診療記録・麻酔記録・看護記録の閲覧。

6 本研究の実施期間

2015年7月1日～2015年8月31日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、患者番号のみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 麻酔科 上北郁男（うえきたいくお）

電話番号 078-732-6961（9:00～17:00）

以上